

授業科目名	保育原理		科目コード	204024	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	2 年
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 ・ 保育園、幼稚園に 25 年間保育者として勤務。 現在は、発達障がい児施設で療育業務に従事。 ・ これまで保育者として保育に携わってきた経験を活かし、保育者に求められる保育の意義内容、家庭との連携の大切さを具体的にわかりやすい授業を行う。 ・ 近畿大学九州短期大学通信教育部非常勤講師				
開講時期	<input type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	保育原理			
	著 者	通信教育部			
	出版社	近畿大学九州短期大学			
使 用 テキスト 2	書 名	平成 29 年告示『幼稚園教育要領』『保育所保育指針』 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』 原本			
	著 者	文部科学省 厚生労働省 内閣府・文部科学省・厚生労働省			
	出版社	チャイルド本社			
参考図書	保育原理ワークブック				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・ 保育の意義、内容、方法を学び、保育者の専門性について理解する。 ・ 保育の思想と歴史的変遷を学習したうえで、保育の現状と今後の課題について理解する。					
<授業の概要・授業方針> ・ 保育の基本を学ぶなかで、保育の本質を理解できるよう事例を交えながらわかりやすく知らせる。 ・ 保育者としての責務、質、どれだけの愛情を注げるかを学び考えることで、保育の在り方を理解し、保育に対する自分なりの見識を持つことができる。					
<成績基準・評価基準> 授業の理解度は、授業における発言を含む授業態度、試験・レポートで評価します。 ・ 成績基準 優：80 点以上、良：70 点以上、可：60 点以上、不可：59 点以下 ・ 成績評価 1. 授業における発言を含む授業態度 30% 2 試験・レポート 60% 3 出席状況 10%					

<使用問題集・注意事項>

適宜資料プリントを配布し、必要に応じて参考文献を講義中に紹介する。

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名		保育原理	
回	授 業 内 容	備 考	
1	オリエンテーション		
2	乳幼児期の特徴と保育の意義		
3	乳幼児期の発達的特質		
4	自我の発達		
5	幼児の思考		
6	子どもの不思議と勘違い・子どもとファンタジー		
7	言語の発達/情動の発達		
8	社会的発達		
9	子どもの病気と予防接種		
10	保育思想と児童観の変遷		
11	近世一絶対王政期のコメニウス		
12	ペスタロッチ～『シュタンツだより』		
13	近代の「母性」尊重とストレスと児童虐待		
14	ロバート・オーエンと性格形成学院		
15	モンテッソーリと子どもの家		
16	各国の保育(イギリス・フランス アメリカ・ドイツ)		
17	わが国における幼稚園・保育園の成立を変遷		
18	さまざまな保育と課題		
19	幼稚園・保育園の保育目的と規定		
20	保育の内容・方法・計画・評価		
21	保育活動の実践的分類		
22	保育方法の基本原理		
23	「遊びの」意義		
24	保育の計画と教育課程の編成		
25	子どもの実態把握		

26	記録の取り方	
27	保護者との連携	
28	保育の多様化と課題	
29	まとめ	
30	試験	